

2024.3月 当日のみどころ

## オウレン

- オウレンの根茎を乾燥させたものが、生薬の“黄蓮”（胃腸薬）です。
- 雪深い北陸地方で多く見られる山野草。日本では主にセリバオウレンが栽培され、兵庫県、鳥取県、福井県などが産地ですが、江戸時代には加賀藩(越中含む)産のオウレンが良品とされ各地で育成され、中国にも輸出されたようです。
- 呉羽には篤志家の方が育成されてきたとの話も伝わっています。
- オウレンの品種は、セリバオウレン・キクバオウレン・バイカオウレン(NHK らんまん第1回)・コシジオウレン(高山帯 立山にもあるが薬効なし)等、種類・変種も多くあります。日本固有種。



## ショウジョウバカマ

- オウレンの次にショウジョウバカマの花が咲いてきます。
- 花言葉は「希望」。「飲み過ぎ注意」という意味もあるといわれています。それはショウジョウバカマの由来である「猩々(しょうじょう)」が酒飲みだったことからといわれます。
- 増やし方は通常は株分けが一般的ですが、「葉押し」と言って、葉を切って半分にして植えると新しい芽がでます。



## 塚山古墳

- 富山県にある「前方後円墳」の最東端に位置し、5世紀の前半ぐらいに築かれた当時の首長の墓と推定されています。
- この看板は、今は撤去されており、現在見直し中とのこと。

